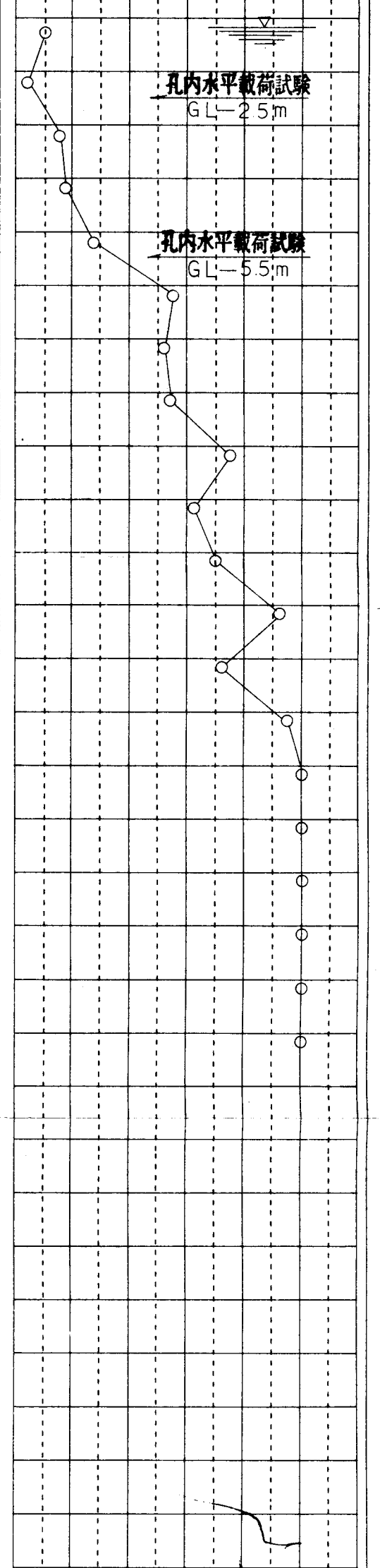


土質柱状図

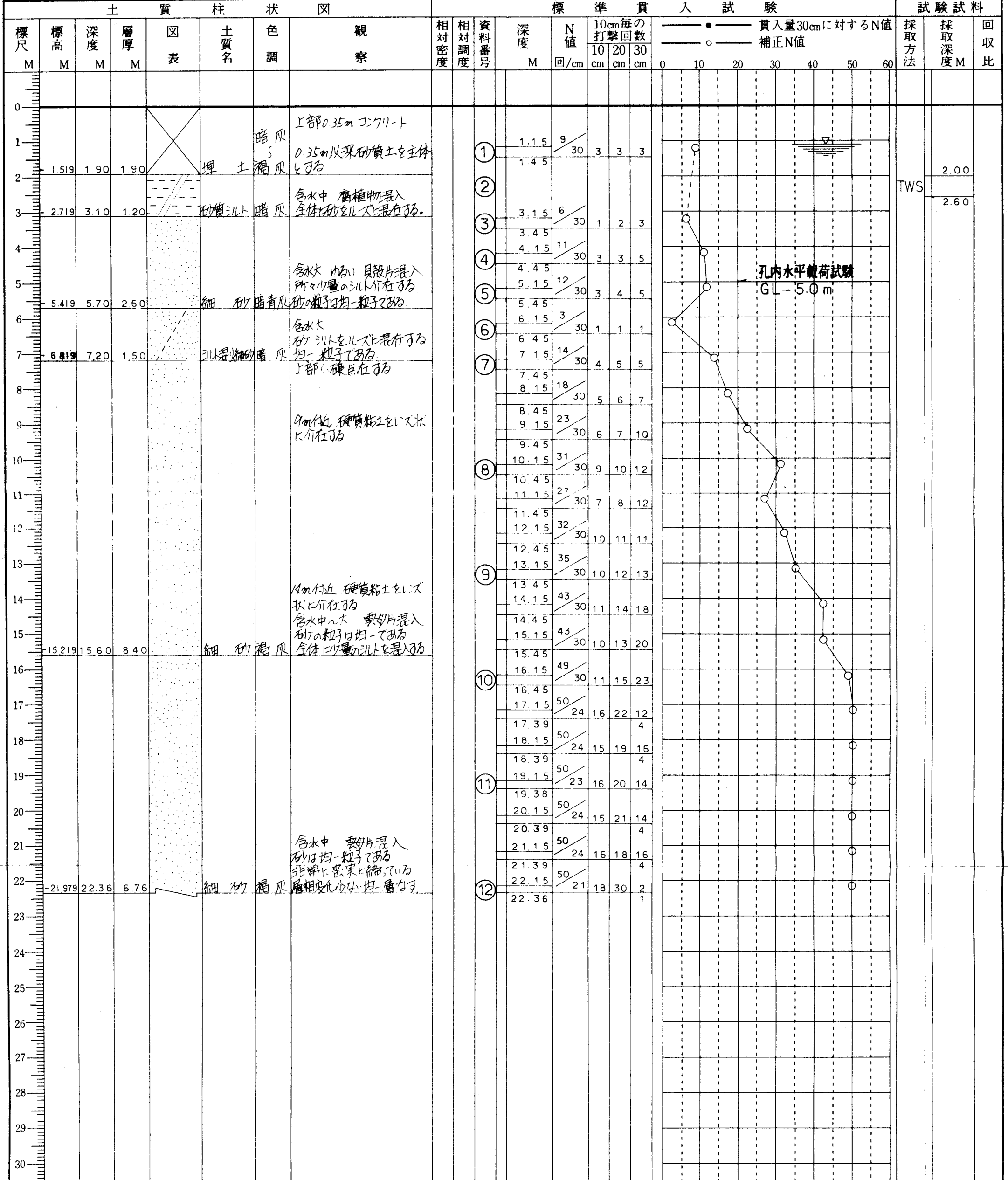
調査件名	仮称 千葉市立中部図書館建設地質調査委託	調査期間 昭和62年9月11日 ~ 62年9月12日
調査場所	都町 3-11-1	調査員
試錐NO.	1	最終深度 20.42 M
		標高BM+0.104M
		孔内水位GL-1.20M
		孔径 66 mm
備考		

土質柱状図							標準貫入試験						試験試料								
標尺	標高	深度	層厚	図表	土質名	色調	観察	相対密度	相対調度	資料番号	深度	N値	10cm毎の打撃回数			貫入量30cmに対するN値		採取方法	採取深度M	回収比	
M	M	M	M								M	回/cm	10	20	30	●	○				
0							上部約0.15m コンクリート 0.15~0.50m まで碎石														
1	1.696	1.80	1.80	X	埋土	褐色	以下細砂を主体とする				1.15	5/30	1	2	2						
2				/	砂質シルト	褐色	含水中 全体に砂をシルトと混在する 腐植物混入				1.45	2/30	1	1							
3	2.796	2.90	1.10	/	細砂	褐色	含水中 ゆるい 全体に中砂混入して不均一粒子である。				2.15	8/30	2	2	4						
4	3.596	3.70	0.80	/	細砂	褐色	含水中 梨母片混入 シルトをブロック状に挟む 砂の粒子は比較的均一である。				3.45	9/30	2	3	4						
5	5.396	5.50	1.80	/	細砂	褐色	含水中 酸化第二鉄の作用により酸化している。 粒子は不均一である。 上部若水や多い。				4.15	14/30	3	4	7						
6	6.496	6.60	1.10	/	細砂	褐色	10m付近 粘土をシルト状に挟む				5.15	28/30	11	9	8						
7				/							5.45	26/30	9	9	8						
8				/							6.15	27/30	7	9	11						
9				/							6.45	38/30	10	12	16						
10				/							7.15	31/30	6	10	15						
11				/							7.45	35/30	7	12	16						
12				/							8.15	46/30	10	16	20						
13				/							8.45	36/30	7	13	16						
14				/							9.15	48/30	12	18	18						
15	14.796	14.90	8.30	/	細砂	褐色	含水中 梨母片混入 粒子均一 細粒子である 全体に少量のシルトを混入する				9.45	50/30	16	23	27						
16				/							10.15	50/30	14	22	14						
17				/							10.45	24/30	21	29							
18				/							11.15	50/30	16	23	11						
19				/							11.45	25/30	15	20	15						
20	20.316	20.42	5.52	/	細砂	褐色	層相変化少ない均一層なる 非常に密実と締りている				12.15	50/30	14	18	18						
21				/							12.45	5									
22				/							13.15	3									
23				/							13.45	5									
24				/							14.15	5									
25				/							14.45	5									
26				/							15.15	7									
27				/							15.31	7									
28				/							16.15	4									
29				/							16.39	4									
30				/							17.15	4									



土質柱状図

調査件名	仮称 千葉市立中部図書館建設地質調査委託			調査期間	昭和62年 9月10日 ~62年 9月11日				
調査場所	都町 3-11-1			調査員					
試錐NO.	3	最終深度	22.36 M	標高BM	O.381M	孔内水位GL	— 1.10M	孔径	86 mm
備考									



孔内水平載荷試験
GL-5.0m

TWS